

令和3年度

学校自己評価報告書  
(中間)

令和3年 9月24日

学校法人 東洋学園

宮崎医療管理専門学校

自己点検評価委員会

はじめに・・・評価基準、方法、根拠等について

本校では、学則第4条及び自己点検・評価規程に拠り、またPDCAサイクルをふまえ、学校評価を実施している。学則等の基準、今年度の学校及び各学科、係の方針、運営計画等にもとづいた教育活動や学校運営に対し、今年度前期の取組について総合的に評価した。

根拠として、年度始めに提示した要項に基づき実施した各評価（各部署、授業、人事考課）資料、定例の各会議（科（係）会、科長会、教職員会議、各部署等）の議事録、日誌、各報告書、復命書等がある。なお、本校研修規程に拠る研究授業及び教職員研修会については、後期の実施としたため、年度末の評価に反映させることとする。

新型コロナウイルス感染症が拡大し、終息が見通せない中、昨年度と同様、学校行事や教育活動、広報活動、卒業生支援や社会貢献等の評価項目の一部において、自粛や中止、変更等の影響はある。感染予防に十分配慮し、学生の不利益にならないよう、また、業務の遂行に支障がないよう努めている。

今年度の評価活動についても、基本的に実施要項に拠り取り組んでいる。また、PDCA活動の充実を図ることを目的とし、新たに「学生満足度調査」を実施予定である。

評価結果にある改善策及び9月27日開催の学校関係者評価委員会と教育課程編成委員会等をふまえ、危機感、緊張感を持ち、後期以降の改善及び学校運営にあたっていきたい。

評価項目を以下の10項目として、また、評価段階を各種評価と同様の5段階（5：大変良い 4：良い 3：ふつう 2：あまり良くない 1：良くない）としている。

## 1 教育理念・教育目標

	評価項目	評価
①	教育理念・目標が設定されている	5
②	人材育成像・指導方針が設定されている	5
③	①②を明文化している	5
④	①②について、周知徹底されている	4
⑤	①②について、実践し教育に現れている	4

### [状況・課題]

- ・①②について、年度初めに改めて確認し、意識づけを図り教育活動にあっている。
- ・⑤に関連し、各学科の方針や目標も反映させ、全般的に実践できている。

### [改善策]

- ・教育理念等の具現化において改善を要する教職員及び学生には、継続して適宜個別に対応する。教職員は、行動見本をふまえた指導に心がける。

## 2 学校運営

	評価項目	評価
①	学校運営方針及び各種規定が明確に定められているか	4
②	学校運営の事業計画が定められ、計画に沿って運営されているか	4
③	学校の運営組織や意思決定機能は効率的なものであるか	4
④	人事や処遇に関する制度が適切に整備され、運用されているか	4
⑤	業務の効率化、経営の視点による取組が行われているか	4

### [状況・課題]

- ・就業規則に抛り、また学則や内規等を明示し学校運営に当たっている。 ※同じ
- ・コロナ感染症拡大の影響で、今後も事業計画の見直し変更が予想される。

### [改善策]

- ・本校独自の視点で、より一層の経営改善に努める。

## 3 教育活動

	評価項目	評価
①	カリキュラムは体系的かつ適正に編成されているか	4
②	人材ニーズ等に合わせ、カリキュラムの見直しが行われているか	4
③	成績評価・単位認定の基準は明確に設けられているか	5
④	授業計画が明文化され、それにもとづく教育を実施しているか	4
⑤	授業評価の実施、評価体制が整っているか	4
⑥	教員の資質、指導能力向上に対する方策を採っているか	3
⑦	資格取得の指導体制はあるか	4

### [状況・課題]

- ・カリキュラムの見直しや授業評価、実際の授業との整合性等をふまえ、教育要項（シラバス）の様式を変更した。
- ・⑥について、後期に研究授業及び教職員研修会を実施予定である。

### [改善策]

- ・⑤に関連し、教員自身の改善策をコメント欄にしっかり記入し、改善につなげる。
- ・専門分野や指導能力に係る研修参加を奨励していくとともに、リモートによる研修等に参加しやすい態勢を整える。

#### 4 学修成果

	評価項目	評価
①	就職率の向上が図られているか	5
②	資格取得率の向上が図られているか	4
③	退学率の低減が図られているか	3
④	卒業生の社会的な活動状況や評価を把握しているか	3

##### [状況・課題]

- ・②について、前年度の状況をふまえ、カリキュラム等の見直しを行った。
- ・③について、主に健康上の理由から複数人の退学があった。
- ・④について、感染症の影響で、卒業生の就労先訪問を自粛している。

##### [改善策]

- ・②について、前期の取組を継続させ、後期の資格試験やカリキュラムの履修状況により評価を上げる。 ※同じ
- ・④について、実習先訪問や来校者、教員個々との関わりを通して、卒業生の状況の把握に努める。

#### 5 学生支援

	評価項目	評価
①	進路指導に関する体制が整備され、機能しているか	4
②	学生相談に関する体制が整備され、機能しているか	4
③	学生の経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか	4
④	保護者と適切に連携しているか	4
⑤	卒業生への支援体制はあるか	3

##### [状況・課題]

- ・①②について、校務分掌としての体制はないが、各科とも個別の対応としてしっかり取り組んでいる。
- ・進路指導の一環として、本校独自の医療福祉職場説明会を開催した。
- ・感染症の影響で、昨年につき、夏期の施設訪問（卒業生支援）ができなかった。

##### [改善策]

- ・上記3項に関連し、期間を限定せず、年間を通して機会（実習巡回時等）を設け、卒業生の支援にあたる。また、退職状況（3年未満）等について、就労先と積極的に情報交換を行い、進路指導（求人開拓含む）に活用する。

## 6 教育環境

	評価項目	評価
①	施設・設備は、教育上、充分に対応できるよう整備されているか	4
②	実習やインターンシップについて、十分な教育体制が整っているか	4
③	防災に対する体制は整備されているか	4

### [状況・課題]

- ・①について、老朽化に伴う設備の修繕、整備や教育関連設備及び機材の交換等、厳しい財務状況であるが善処している。 ※同じ
- ・コロナ禍の状況も鑑み、リモート学習や情報伝達等のツールとして、新入生にノートパソコンを配布（貸与）し、各教室に Wi-Fi 機器を設置した。
- ・実習やインターンシップについても感染症の影響があり、感染症対策（PCR 検査、ワクチン接種等）関連で、受け入れが困難なケースも複数ある。

### [改善策]

- ・上記2項に関連し、効果的な利用法や有用性等について、実際の運用をふまえ、再度検討する必要がある。
- ・上記3項に関連し、カリキュラム上の学習効果を考慮し、実施することを優先させ、引き続き関係機関や施設等との連携、調整を図る。

## 7 学生の受け入れ募集

	評価項目	評価
①	学生募集活動は、適正に行われているか	4
②	教育成果の情報提供は、適正に行われているか	5
③	入学選考は、適正かつ公平な基準により行われているか	4
④	学納金は、妥当なものとなっているか	4

### [状況・課題]

- ・各項目とも、適性、公平、妥当の点で概ね良好である。 ※同じ
- ・情報公開についても、関連制度の様式に則り、適切に行っている。 ※同じ
- ・学生募集活動について、感染症予防のため、特に対面による広報活動に影響があったが、ホームページやSNSの充実を図る等で対応した。 ※同じ

### [改善策]

- ・引き続き、上記項目を念頭に取り組んでいく。 ※同じ
- ・③について、判定会等で受験者の状況について確認し、共通理解を図る。

## 8 財務

	評価項目	評価
①	学校の財務基盤は安定していると言えるか	3
②	予算、収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか	3
③	財務について、会計監査が適正に行われているか	4
④	財務情報公開の体制整備はできているか	4

### [状況・課題]

- ・依然、学生確保が厳しく、収支均衡、自己資金等の観点からも、安定した財務基盤の維持は、厳しい状況である。 ※同じ

### [改善策]

- ・年度後半についても、計画的効果的な募集活動を展開し、将来的な財務基盤の安定につなげていく。 ※同じ
- ・財政状況の改善のために、中長期の見通しを持って学校改組改編、新規事業について検討する。

## 9 法令等の遵守

	評価項目	評価
①	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
③	自己点検・評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
④	自己点検・評価の結果を公表しているか	5

### [状況・課題]

- ・普段より法令遵守に努め、適正に学校運営にあたっている。 ※同じ
- ・個人情報について、特に管理上の取扱いに配慮している。 ※同じ
- ・③について、実施の状況は概ね良好であり、個々の改善に努めている。

### [改善策]

- ・今年度後半も、中間の自己評価や関係者評価をふまえ、適宜改善に努める。

## 10 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価
①	学校の教育資源を有効活用した社会貢献を行っているか	4
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
③	地域や関係団体との連携や交流を通して、地域活動に参加しているか	3

### [状況・課題]

- ・関係機関（評価委員所属含む）の協力も得て、「絵本で知る世界の国々展示会」を開催し、教育資源の活用による社会貢献につながった。
- ・一般向けの特別講座（各科）の動画を定期配信（YouTube）している。
- ・昨年に引き続き、親子体験教室を開催し、複数の家族の参加があった。
- ・地域やスポーツクラブ等の活動及び練習場所として、グラウンドを提供している。

### [改善策]

- ・上記1項に関連し、引き続き、本校独自のイベントについて企画、実施する。
- ・感染症の状況をふまえ、ボランティアの依頼や地域との交流の機会があれば積極的に参加するとともに、学校独自のボランティアを企画、実施する等、コロナ禍での社会貢献の在り方について検討し、実施につなげていく。

以 上